

2022.10.23 十勝毎日新聞

【女子】◇500㊦		
世界記録	イ・サンファ (韓国)	36秒36
日本記録	小平 奈緒 (相澤病院)	36秒47
国内最高	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒13
大会記録	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒25
①	小平 奈緒 (相澤病院)	37秒49
②	高木 美帆 (日体大職一日体大、帯南商高出)	38・18
③	稲川くるみ (光文堂インターナショナル一大東大、帯三条高出)	38・25
④	曾我こなみ (日本ハウスH&R)	38・35
⑤	宇佐見鈴音 (開西病院)	38・63
⑥	山根 佳子 (登寿ホールディングス一日体大、帯柏葉高出)	38・66
⑨	小野寺日菜 (高崎健大一带南商高出)	39・30⑩
小野寺留衣 (高崎健大一带南商高出)	39・50⑪	
上鹿渡双葉 (JOYFIT栃木一信州大、帯柏葉高出)	39・75⑫	
笹淵和花 (帯七中)	39・95⑬	
長崎叶和子 (富士急一池田高出)	40・01⑭	
軍司愛梨 (日体大一池田高出)	40・05⑮	
水戸咲良 (高崎健大一带三条高出)	40・06⑯	
藤井咲名 (日体大一带農高出)	40・35	

【長野】スピードスケートの第29回全日本距離別選手権大会(日本スケート連盟主催)第2日は22日、長野市のエムウエーブで男女3種目を行った。男子1500㊦は21歳の野々村太陽(専大)白樺学園高出)が1分45秒73で初優勝、山田和哉(高崎健大)池田高出)が2位に入った。女子500㊦は現役を引退する小平奈緒(相澤病院)が37秒49で制し、8年連続13度目の優勝でラストレースを飾った。高木美帆(日体大職)日体大、帯南商高出)が2位、稲川くるみ(光文堂インターナショナル)大東大、帯三条高出)が3位。女子3000㊦は、この日2レース目の高木美帆が4分5秒93で連覇。堀川桃香(富士急)白樺学園高出)が2位に入った。(古川雄介、金野和彦)

2022.10.24 北海道新聞

スピードスケート
■全日本距離別選手権
(23日・長野市エムウエーブ)
最終日は男女6種目

高木美帆(日体大職、帯南商高出)が1分14秒63で6連覇を達成。高木は1500㊦、3000㊦との3冠となった。男子1000㊦は野々村太陽(専大)白樺高)が1分8秒65で初優勝し、1500㊦との2冠を果たした。

女子5000㊦は堀川桃香(富士急)白樺高)が7分9秒50で初優勝。男子1万㊦は小川拓朗(栃木県連盟)白樺高出)が3位に入った。

マスタートの女子は佐藤綾乃(ANA、釧北陽高出)が初の頂点に立った。

【男子】
▽1000㊦ ①野々村太陽(専大)白樺高)1分8秒65 ②山田和哉(高崎健大)池田高出)1分8秒73 ③山田(ウエルネット)1分8秒93
▽1万㊦ ①伊藤貴裕(白鵬)13分28秒04 ②土屋(白鵬)13分38秒86 ③小川(栃木県連盟)白樺高出)13分45秒74
▽マスタート ①菊池耕太(恵)1分20秒05 ②遠藤(恵)1分20秒34 ③谷垣(専大)白樺高)1分20秒36

【女子】
▽1000㊦ ①高木美帆(日体大職、帯南商高出)1分14秒63 ②佐藤(ANA)釧北陽高出)1分15秒86 ③山根(登寿ホールディングス)1分16秒52
▽5000㊦ ①堀川桃香(富士急)白樺高)7分9秒50 ②新田(鹿兒島高)池田高出)7分24秒74 ③白樺(タイチ)7分29秒89
▽マスタート ①佐藤綾乃(ANA)釧北陽高出)10分55秒10 ②菊池(富士急)10分6秒45 ③高橋(大東大)10分6秒64

高木、森重らW杯選出

日本スケート連盟は23(吉日)高木、森重らW杯選出

日本スケート連盟は23(吉日)高木、森重らW杯選出

代表は次の通り。

▽男子 森重村(上右衛門高) 山田和哉(高崎健康福祉大)池田高出)小島良太(エムウエーブ)野々村太陽(専大)白樺高) 蟻戸一永(専大)白樺高) 山田将矢(ウエルネット) 戸誠太郎(ANA) 土屋良輔(ANA) 伊藤貴裕(土屋陸) 上白鵬 菊池耕太(恵) 曾我こなみ 高木、稲川くるみ(光文堂)インターナショナル、帯三条高出) 曾我こなみ(日本ハウスH&R) 宇佐見鈴音(開西病院) 山根佳子(登寿ホールディングス) 佐藤綾乃(ANA) 釧北陽高出) 菊池(恵) 堀川桃香(富士急)白樺高) 小野寺優奈(富士急、帯南商高出) 神長汐音



女子1000円で3位に入り、銅メダルを手に笑みがこぼれる山根佳子

【長野】スピードスケートの第29回全日本距離別選手権大会（日本スケート連盟主催）最終日は23日、長野市のエムウェーブで男女6種目を行った。女子1000円は、この種目の北京五輪金メダリスト高木美帆（日体大職）日体大、帯南

初の表彰台に歓喜
山根「最高の滑り」
1000円3位

○山根佳子が1000円で全日本初の表彰台をつかんだ。滑走時点で2位に立ち、最終組を見守った。3位に残った瞬間は思わずしゃがみ込むほど感情がこみ上げた。「ずっと目指していた場所。メダルの重みを感じた」。

地元企業の所属となって初のシーズン。自信を持つ500円で6着に敗れ、W杯代表入りの崖っぷちに立ち

つていた。切り替えて集中した1000円は国内の自己ベストを約1秒更新。得意とは言えない種目で、現時点の最高の滑りができた」と自信になった。

女子短距離のエース候補だが、27歳の山根は若手を従えて先頭を走るしかない。ナショナルチームにない不利を打開するため、拠点の帯広で高校生の男子選手と練習してスピードを磨いてきた。

6連覇の高木美帆、2位の佐藤綾乃からは「表彰台は初めてだよ。おめでとう」と声を掛けられた。「自

分は足元にも及ばないが、彼女たちに食いついて世界で活躍できる選手になりたい」と目を輝かせた。

全日本距離別スケート

商高出）が6連覇、山根佳子（登寿ホールディングス）日体大、帯南が2位、高木は1500円、3000円と合わせ3冠。男子1000円は3位に兄の将矢（ウエルネ

好調の野々村太陽（専大）白樺学園高出）が1分8秒65で、1500円に続く2冠。2位に山田兄弟の弟和哉（高崎健大）池田高出、高出）が初優勝した。（吉川雄介、金野和彦

ット）日大、同高出）が入った。女子5000円は堀川桃香（富士急）白樺学園高出）が初優勝した。

高木美や堀川桃ら
W杯前半代表入り

日本スケート連盟は23日、年内のワールドカップ（W杯）前半戦の代表選手22人を発表した。十勝関係選手は高木美帆（日体大職）日体大、帯南商高出）、堀川桃香（富士急）白樺学園高出）、村上右磨（高堂建設）、野々村太陽（専大）白樺学園高出）ら12人、宇佐見鈴音（開西病院）、蟻戸一永（専大）白樺学園高出）も代表入りした。

第1戦はフルウエーのスタヴァンゲル（11月11～13日）、第2戦はオランダのヘレンベーン（同18～20日）、第3、4戦は高速リンクのカナダ・カルガリー（12月9～11日、12月16～18日）で行われる。このほか、ワールドユニバーシティゲームズ（来年1月12～22日・米國レックアラシッド）、ジュニアW杯第1戦（11月26、27日、フィンランド・セイナヨキ）の代表も決まった。

- 伊藤真裕（自選）土庄隆（同）
- 蟻戸一永（専大）白樺学園高出）、菊池耕太（社会医療法人恵仁会）
- 【女子】高木美帆（日体大職）日体大、帯南商高出）稲川くるみ（光文堂インターナショナル）大東大、帯三条高出）曾我いなみ（日本ハウスH&R）宇佐見鈴音（開西病院）山根佳子（登寿ホールディングス）日体大、帯南商高出）佐藤綾乃（ANA）菊池純礼（富士急）堀川桃香（同）白樺学園高出）小野寺優奈（同）高崎健大、帯南商高出）同）高崎健大、帯南商高出）堀川桃香（全日空商事）
- 【男子】山田和哉、森重航、野々村太陽、阿部心哉（日体大）帯三条高出）笠原充太（専大）帯三条高出）蟻戸一永、谷垣優斗（専大）白樺学園高出）遠藤二千翔（恵那市体育連盟）時安清貴（日大）帯三条高出）
- 【女子】稲川くるみ、小野寺日菜（高崎健大）帯南商高出）真野美咲（日体大）山形中央高、中札内中出）森野こころ（日体大）高崎健大（大東大）買来真穂（タイチ）熊谷萌（山梨学院大）小野寺留衣（高崎健大）帯南商高出）
- 【男子】阿部心哉、時安清貴、笠原充太、佐々木翔夢（小海高）重司一海（白樺学園高）菊原颯（市立長野高）
- 【女子】小野寺日菜、真野美咲、森野こころ、水戸咲良（高崎健大）帯三条高出）軍司愛梨（日体大）池田高出）泉山雪菜（小海高）

【男子】村上右磨（高堂建設）山田和哉（高崎健大）池田高出）森重航（専大）小島良太（エムウェーブ）野々村太陽（専大）白樺学園高出）山田将矢（ウエルネット）日大池田高出）戸誠太郎（ANA）土屋良輔（メモリード）